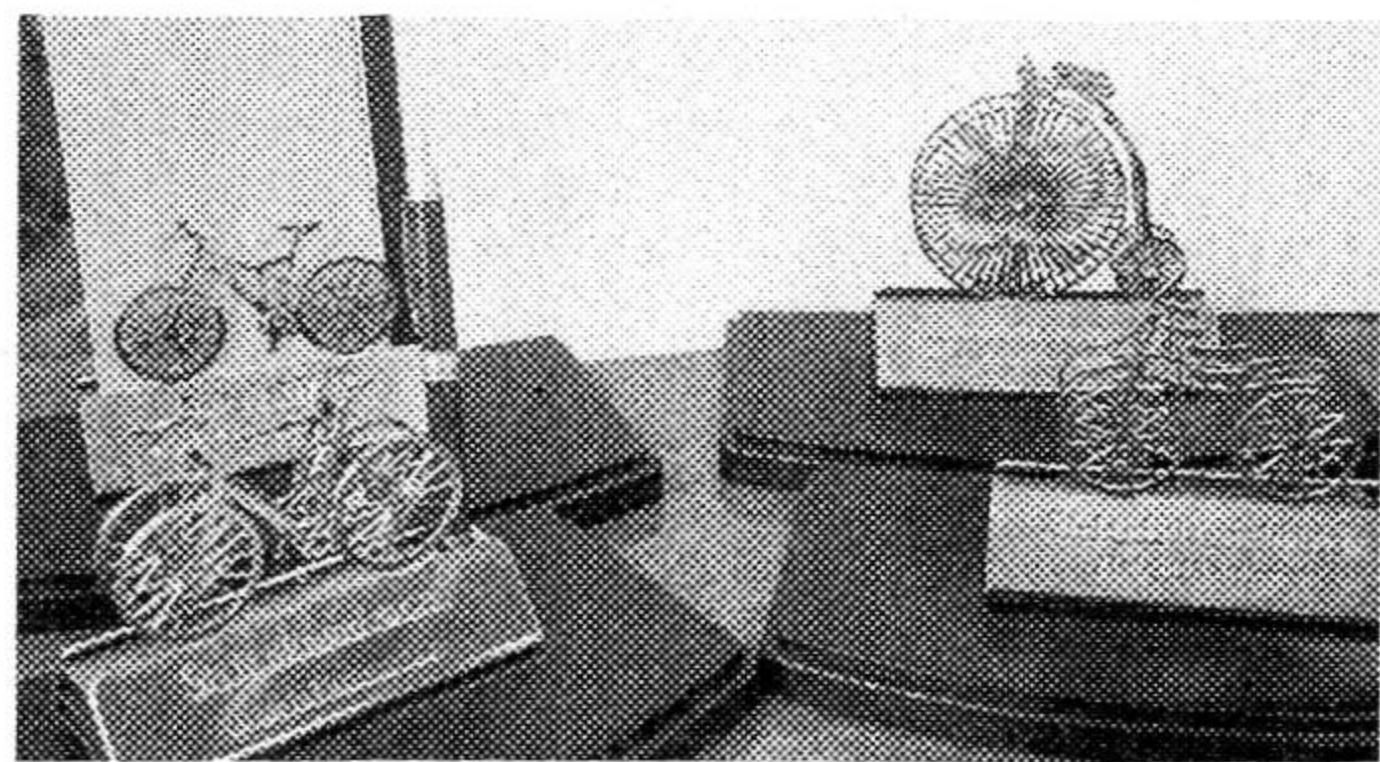


微細加工技術で高級感

ツカサ精密 ペン立て開発

【宇都宮】ツカサ精密（宇都宮市、渡辺清司社長、028・674・4189）はデザイナーと連携し、得意の板金加工技術を活用した自社製品のペン立て（写真）を開発した。宇都宮市が街づ



くりへの活用を進めている自転車をかたどったデザインとし、レーザーによる微細加工技術で高級感を持たせた。2011年春に発売し、価格は1万5000～2万円。年間売り上げ2000万円が目標。

競技用のオフロード型をはじめ自転車の形状を採用した4種類の製品を開発した。ペン立てのほか、メモ帳を挟んだり、ペーパークラフトとしても使用できる。耐食性の高いサージカルステンレスを素材とした。厚さは1・5ミリ。自転車のハンドル部など細かい技術をレ

ーザー加工で表現している。

栃木県がデザイン性の

高い商品を認定する「栃木県優良デザイン商品」にも選ばれた。今後はラインアップを増やし、渡辺社長は「高価だが、こだわりのある商品を求める客層に売りこみたい」としている。